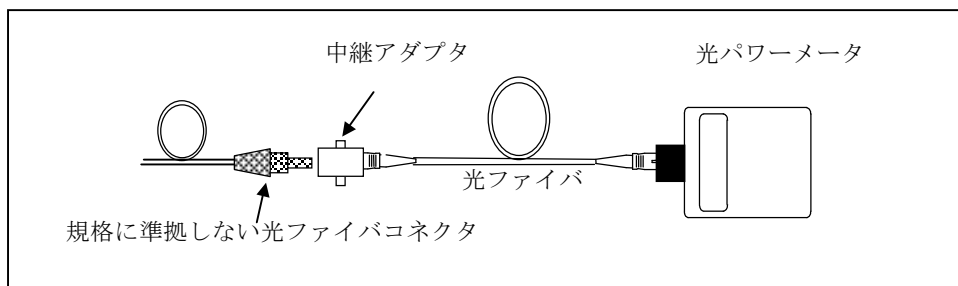


## センサを破損させない為の注意事項

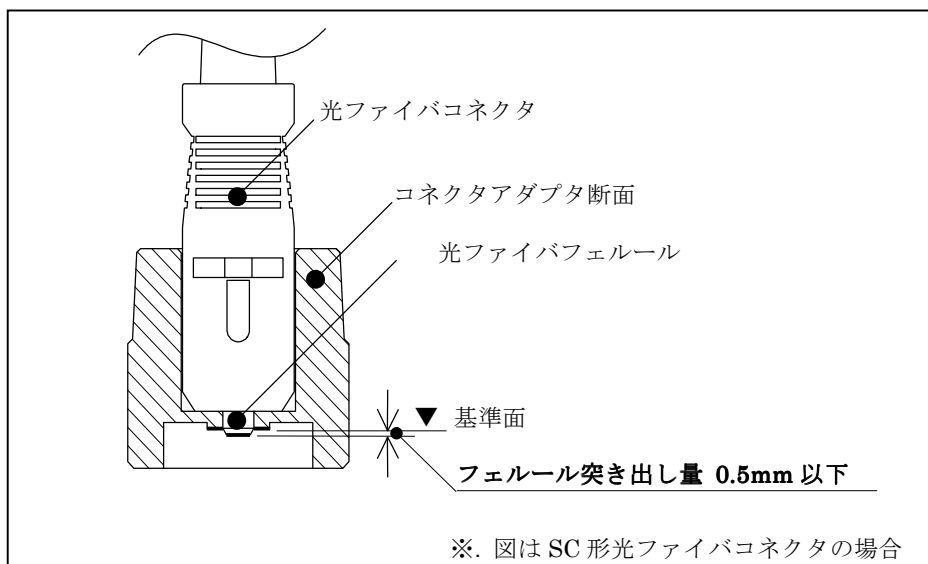
センサ表面は厚さ 0.3mm のガラスです。フェルール先端や心線ファイバ先端、清掃用具等がセンサに接触すると、傷が付いたり破損する恐れがあります。ご使用前に次の注意事項を必ず読んでください。

### 光ファイバコネクタ接続時

- 光ファイバコネクタは、規格に準拠したものをご使用ください。(SC 形の場合: JIS C 5973) N 社製裸心線クイックアダプタなどの規格に準拠しない光ファイバコネクタは、フェルール先端がセンサに接触する可能性があります。規格に準拠しない光ファイバコネクタをご使用になる場合は、下図の様に光ファイバを中継してご使用ください。



- 簡易組み立て型のアダプタを使用する場合に、フェルール端面から心線ファイバが突き出した状態でご使用しないでください。先端がセンサに接触する可能性があります。
- 下図の様に、コネクタアダプタ(基準面)からのフェルールの突き出し量は必ず **0.5mm 以下** にしてください。(規格に準拠した光ファイバコネクタを接続した場合は、0.5mm 以下になります。)

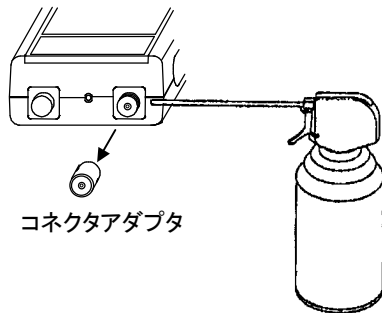


センサ清掃時

- ・ 挿入タイプのフェルール清掃用具をご使用しないで下さい。センサ表面に過大な力が加わり破損する可能性があります。



- ・ 汚れや塵が付いている場合は、きれいなエアブローで吹き飛ばしてください。それでも汚れが落ちない場合は、センサ部からコネクタアダプタや保護キャップをはずして、エタノールやイソプロパノールを綿棒に含ませ、センサ面にたっぷりつけて洗浄し、きれいなエアブローでエタノール等を汚れとともに吹き飛ばし、乾燥してください。



その他

- ・ 鋭利なもの(ピンセットの先端など)でセンサを触らないでください。
- ・ 光パワーメータ本体に落下等の強い衝撃を与えないでください。
- ・ 光ファイバケーブルやドロップケーブルや心線ファイバを直接挿入しないでください。